

入札説明書

この入札説明書は、競争入札に参加しようとするもの（以下「入札参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を説明したものである。

1 調達内容

（１）調達の名称

舞鶴市上下水道施設（500kW未満）の電力調達

（２）調達の時期

令和3年10月の計量日から令和5年4月の計量日の前日まで

- ①有路補助取水場 : 令和3年9月1日～令和5年2月28日
- ②上福井浄水場 : 令和3年9月18日～令和5年3月17日
- ③西浄化センター : 令和3年9月19日～令和5年3月18日
- ④神崎浄化センター : 令和3年9月2日～令和5年3月1日
- ⑤中ポンプ場 : 令和3年9月2日～令和5年3月1日

（３）調達場所

別添仕様書のとおり

（４）調達の特質等

別添仕様書のとおり

2 入札説明書及び競争入札参加資格審査申請書の交付等

（１）交付期間

令和3年5月12日（水）から令和3年5月27日（木）まで

（２）交付場所

舞鶴市ホームページからダウンロードすること。

ホームページアドレス <http://www.city.maizuru.kyoto.jp/>

3 入札参加資格に関する事項

次に掲げる条件をすべて満たした者で、その事実の有無について参加審査を受け、その資格を認定されたものであること。

- （１）地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当しない者であること。
- （２）地方自治法施行令第167条の4第2項の規定に基づき一般競争入札に参加することができないとされている者でないこと。
- （３）電気事業法（昭和39年法律第170号）第2条の2の規定による小売電気事業の登録を受けている者であること。
- （４）入札に参加しようとする調達施設に要する予定使用電力量の供給に十分な電源を

確保している者であること。

- (5) 国（公社、公団を含む。）又は地方公共団体への予定契約電力、予定使用電力量と同規模の電力供給実績があること。
- (6) 適正な電力供給のための体制が確立されており、供給約款等が整備されている者であること。また、事故発生時緊急対応が必要な場合に対応可能な体制が整備されていること。
- (7) 舞鶴市契約に係る暴力団等排除措置要綱（平成24年告示第171号）に基づく入札参加等除外措置を受けていない者でないこと。
- (8) 舞鶴市入札参加停止に関する要綱（平成30年告示第34号）に基づく入札参加停止期間中の者でないこと。
- (9) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）であること。
- (10) 市区町村税を滞納している者でないこと。
- (11) 消費税及び地方消費税を滞納している者でないこと。
- (12) 二酸化炭素排出原単位、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入等に関し、「二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件」に掲げる条件を満たすこと。

4 入札参加資格審査の確認手続き等

この入札に参加しようとする者は、次に掲げる書類を提出し、競争入札参加資格があることの確認を受けなければならない。

なお、期限までに申請書及び確認資料を提出しない者並びに競争入札参加資格がないと認められた者は、本入札に参加できない。

(1) 提出書類

ア 競争入札参加資格確認申請書（別紙様式1）

イ 添付書類

- ① 登記事項証明書（履歴事項全部証明書）発行後3カ月以内のもの（写し可）
- ② 委任状（別紙様式2）※本社から受任する場合
- ③ 市区町村税納税証明書（滞納がないことの証明書）発行後3カ月以内のもの（写し可）

※本社から委任する場合は、当該委任先の所在地の市区町村の窓口で発行されたもの

- ④ 消費税及び地方消費税につき滞納がないことの証明書（書式その3、その3の2、その3の3のいずれも可）発行後3カ月以内のもの（写し可）

※ただし、①～④については、令和3年度舞鶴市入札参加資格登録業者の場合

は省略可

- ⑤ 同種及び類似規模の実績調書（別紙様式 3）必要に応じて、実績調書以外に業務実績が確認できる根拠書類

※複数施設の給電を一括で受託しながら、契約は施設ごとに交わしている場合は、受託した全施設分合計の実績を記載し、根拠書類も全施設分添付すること

- ⑥ 一般送配電事業者の場合は、経済産業大臣の許可書の写し、小売電気事業者の場合は、届出書の写し
- ⑦ 安定供給確約書（別紙様式 4）
- ⑧ 電力受給契約環境評価項目報告書（別紙様式 5）及び根拠書類
- ⑨ 返信用封筒（第一種定形郵便物の封筒に住所及び名称又は商号を記入し、84 円切手を貼付したもの）

（2）競争入札参加資格審査申請書及び添付書類の提出期限及び提出先

ア 提出期限 令和 3 年 5 月 25 日（火）～令和 3 年 5 月 27 日（木）

午後 5 時まで

イ 提出先 〒625-8555

舞鶴市字北吸 1044 番地

舞鶴市上下水道部経営企画課総務係

ウ 提出方法 郵送（書留郵便）

（3）競争入札参加資格審査結果通知

書類の受領後、競争入札参加資格の審査を行い、その結果は令和 3 年 6 月 2 日（水）に通知する。

（4）競争参加資格がないと認めた者に対する理由の説明

ア 競争参加資格がないと認められた者は、当該通知の翌日から起算して 5 日（休日を含まない。）以内に書面により、市長に対して競争参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。

イ アの書面は舞鶴市上下水道部経営企画課に提出（持参）するものとし、郵送又は電送によるものは受け付けない。

ウ 説明を求められたときは、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して 5 日（休日を含まない。）以内に書面により回答する。

（5）競争入札参加資格審査結果の取り消し

市長は、競争入札参加資格があると認めたものが、次の各号のいずれかに該当することとなった時は、4（3）による通知を取り消し、改めてその旨を通知するものとする。

ア 競争入札参加資格があると認めた者が、開札日時までに 3 に規定する入札参加者の資格を喪失したとき

イ アに掲げるもののほか、本件入札に参加する者に必要な資格を欠くことと

なったとき

ウ その他市長が特に入札に参加させることが不適當であると認めたとき

(6) その他

ア 資料作成に要する経費は、提出者の負担とする。

イ 提出された資料等は、返却しない。

5 入札方法

(1) 入札方法は、郵便入札とする。持参による入札書は受け付けないので注意すること。提出書類は以下のとおり。

① 入札書（様式7）

② 入札金額積算内訳書（様式8）

※①入札書の金額と②入札金額積算内訳書の入札金額は一致させること。不一致の場合、①入札書で判断するものとする。

(2) 入札書及び入札金額積算内訳書の郵便方法は、特定記録、簡易書留又は一般書留とし、令和3年6月24日（木）を配達指定日※として次の宛先に郵送すること。

※配達日指定郵便は最寄りの郵便局窓口での2日前までに手続きが必要（ポストからの投函はできない。）。また、費用は入札参加者の負担とし、差出控えは開札終了まで大切に保管すること。

宛先 〒625-8555

舞鶴市字北吸1044番地

舞鶴市役所総務部契約検査室契約課

(3) 【中封筒】 入札書及び入札金額積算内訳書は、封筒に入れ密封し、封筒に名称又は商号及び「舞鶴市上下水道施設（500kW未満）の電力調達」と記入し、封筒の開口部を封印すること。

(4) 【外封筒】 入札書及び入札金額積算内訳書は、二重封筒とし、外封筒に「舞鶴市上下水道施設（500kW未満）の電力調達入札書在中」と朱書きするとともに、中封筒に入札書及び入札金額積算内訳書を入れ、封筒の開口部を封印し郵送すること。また、代理人が入札をするときは、委任状を同封すること。

(5) 入札書の提出期限までに到着した入札書の開札は、あらかじめ指定した日時、場所において執行する。

(6) 資格確認の結果、資格を有すると認められた者が1者であっても、原則として入札を執行する。

(7) 入札回数は、最大2回までとし、再度入札の参加者が1者となった場合であっても、原則として入札を執行する。なお、再入札書の提出期限、開札の日は、別途指示する。

(8) 郵便入札に参加者は、開札に立ち会うことができる。ただし、本人又は、法人

の代表者以外の者が立ち会おうとするときは、委任状を持参しなければならない。

- (9) 開札の立会いを希望する者が2人未満のときは、入札事務に関係のない職員の立会いのも行う。
- (10) 入札者は、一度提出した入札書の引換、変更又は取消しをすることはできない。
- (11) 開札をした場合において、各人の入札のうち予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、再度の入札をする。この場合において、前回の入札に参加した者のうち無効又は失格の入札をした者は、これに参加することができない。
- (12) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額（1円未満の端数があることは、その端数金額を切り捨てた額）を落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

6 開札の日時及び場所

(1) 日時

令和3年6月25日（金） 午前9時00分

(2) 場所

舞鶴市役所 202会議室（本館2階）

7 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、くじ引きにより落札決定する。
- (3) 前項の場合においては、同一価格で入札した者全員が現に立ち会っているときは、その場で立会人がくじを引くものとする。ただし、出席をしてもくじを引かないとき又は同一価格で入札した者が立ち会っていないときは、次の手順でくじ引きを行う。
 - ① 入札担当職員がくじ引き用紙にくじに参加する者の数と同数の直線を記入し、そのうちの1に「落札」の表示（○印）をする。
 - ② 立会人のうちの1名が、①のくじの直線のそれぞれに1から順に任意に番号を付す。（このとき、当該立会人には、「落札」の表示が分からないようにして行う。）
 - ③ 立会人のうち②の процедуру行った以外の者のうちの1名が、くじ引きに係る入

札書に1から順に任意に番号を付す。(このとき、当該立会人には、入札者の名称等がわからないようにして行う。)

- ④ 入札担当職員は、①と②で作成されたくじの番号と③で入札書に付された番号とを突合する。くじで「落札」の表示がされた直線に付された番号と同じ番号を付した入札書を提出した者が落札者となる。
- ⑤ 入札担当職員及び立会人の全員が、くじの結果を確認し、その証として当該くじ引き用紙に各自署名する。

8 無効及び失格

次の各号のいずれかに該当する者のした入札は、無効又は失格とする。

- (1) 入札に参加する資格がない者のした入札
- (2) 入札書が所定の日時までに到着しない入札
- (3) 入札者若しくはその代理人が、同一事項について2通以上した入札又はこれらの者がさらに他の者を代理してした入札
- (4) 連合等その他の不正行為によってされたと認められる入札
- (5) 入札書の記載事項が不明なもの又は金額を訂正した入札書若しくは入札者の氏名及び押印のない入札
- (6) 再度入札において、前回の入札のうち最低の入札価格以上の価格で入札したものの
- (7) その他入札に関する条件に違反した入札

9 契約の締結

- (1) 落札者は舞鶴市と契約する。
- (2) 契約金額については、落札価格の範囲内で落札者の料金体系の区分により設定できるものとする。
- (3) 契約の締結は単価契約により行う。

10 仕様書等に関する質問

- (1) 仕様書等に関する質問がある場合は、次のとおり書面(様式6)により提出することとし、書面は発注担当課へFAXにより提出するものとする。

質問書受付期間

- ・ 期間 令和3年6月3日(木)から令和3年6月8日(火)の正午まで
- ・ 送付先 舞鶴市上下水道部経営企画課総務係

FAX 0773-64-6488

- (2) 質問があった場合は、令和3年6月14日(月)に4(3)の競争入札参加資格を有する者全てにFAXで回答するものとする。

1 1 入札金額の積算

積算に当たっては、令和3年6月時点の基本料金及び電力量料金の単価により算出し、入札書には1年6ヶ月分の総額を記入するものとする。なお、入札金額の算定にあたっては、燃料費調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー発電促進賦課金は考慮しないこと。

1 2 その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金は免除とする。
- (3) 問い合わせ先

京都府舞鶴市字北吸1044番地

舞鶴市上下水道部経営企画課総務係

TEL 0773-62-1633

FAX 0773-64-6488